

私の意見

成蹊大学経済学部教授
成道 秀雄



2007年はこれまで以上にM&A(企業の合併・買収)の嵐が商品先物取引業界を含め吹き荒れそう。そこで、近年の動きを税制との関連でまとめてみる。

税制整備がM&A支える

無税の三角合併、わが国でも

新聞報道によれば、日本企業がM&Aの国内外で投じる資金の額は2006年度で15兆円に達し、1999年以来的の高水準となった。米国内企業ではM&Aは

でもって大企業に変身してきた例も現れてきている。このようなM&Aの拡大を支えているのが企業集団税制の整備といえる。平成13年に組織再編税制の抜本的な改正が行われ、その翌年に連結納税制度が導入された。

また、会社法による三角合併では、合併法人は合併の対価として親会社株を用いることになるが、課税上、合併法人の新株または自己株以外の資産を用いることは認められない。

難局を受け入れ、乗り切る

活力信じ、復活の年に

在京商品取引員忘年懇親会

東穀協会と、東工取先物市場振興協会は12月22日、共催で「在京商品取引員忘年懇親会」を東京・日本橋蛸殻町のロイヤルパークホテルで開いた。商品取引員、業界団体、国会議員、報道関係者など約350人が出席、新年への想いを話し合った。

業界一丸となつて

加藤雅一・東工取先物市場振興協会の代表幹事は次のように業界の協力を訴えた。

2006年は商品取引員にとって逆風、逆風のダブルパンチを受けたが、進むような状況で進んだ。改正商品取引所法施行の影響はかり、国会審議のあおりしか

もです。この業界の活力を信じています。度胸のいる勝負が得意な人ばかりです。できることはなんでも応援してまいります。

不可欠な産業インフラ
全商連副会長の南學政明氏が乾杯の音頭をとった。かつて例をみない、厳しい1年でした。商品先物市場は市場経済の原点であり、経済発展にとって不可欠な産業インフラです。もし、公正で公平な価格形成機能、国際的指標価格の発信機能などが海外の取引所に奪われるとわが国経済は大きな打撃を受けるでしょう。



合同忘年懇親会風景

計報

間直三・元東工取理事長 システム売買、新規上場に貢献

東京工業品取引所の元理事長、間直三氏が1月2日、ご逝去された。享年83歳。



藤沢市藤沢でのご通夜、告別式にはそれぞれ各界の約260名が参集、ご冥福を祈った。南學政明東工取理事長は弔辞で、「開拓精神あふれる積極性は後に続くわれわれの指針でした」と哀悼の意を表した。

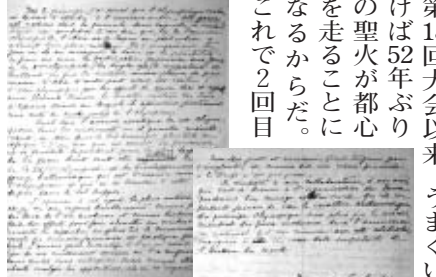
見舞

クーベルタン男爵からのメッセージ

幻の五輪東京大会

岡安商事会長 岡本 昭

岡安商事の岡本昭会長は美術品のコレクターとして知られているが、数多い收藏品のなかに、オリンピックの生みの親であるフランスのピエール・ド・クーベルタン男爵からのメッセージ文があるという。2016年夏季オリンピック候補地として福岡を押しつけた東京が名乗りをあげ、昭和39年の第18回大会以来、うまくいけば52年ぶりの聖火が都心を走ることになるからだ。



クーベルタン男爵のメッセージ文
を技術顧問のクリンゲベルグに託した。今は額に収まり、岡本氏の手にあるが、日本体育協会関係団体に貸出

登録外務員数、16年ぶり低水準

93年3月末以来、16年振りの低水準となった。ピークだった04年3月末に比べる

日商協がまとめた06年12月末の登録外務員実数の推移

| 年度 | 新規 | 更新 | 抹消 | 月末外務員数 |
|-----|-------|-----|-----|--------|
| 4月 | 291 | 41 | 620 | 14,282 |
| 5月 | 98 | 72 | 513 | 13,867 |
| 6月 | 288 | 58 | 573 | 13,582 |
| 7月 | 2,528 | 345 | 867 | 15,243 |
| 8月 | 191 | 22 | 819 | 14,615 |
| 9月 | 103 | 22 | 689 | 14,029 |
| 10月 | 177 | 31 | 560 | 13,646 |
| 11月 | 128 | 30 | 457 | 13,317 |
| 12月 | 141 | 42 | 469 | 12,989 |
| 1月 | 138 | 15 | 445 | 12,682 |
| 2月 | 61 | 17 | 437 | 12,306 |
| 3月 | 127 | 34 | 378 | 12,055 |
| 4月 | 134 | 10 | 572 | 11,617 |
| 5月 | 70 | 32 | 281 | 11,406 |
| 6月 | 187 | 27 | 293 | 11,300 |
| 7月 | 1,657 | 295 | 373 | 12,584 |
| 8月 | 117 | 30 | 511 | 12,190 |
| 9月 | 100 | 9 | 471 | 11,819 |
| 10月 | 84 | 35 | 652 | 11,251 |
| 11月 | 71 | 8 | 466 | 10,856 |
| 12月 | 108 | 31 | 341 | 10,623 |

事務局だより
明けましておめでとうございませう。新年を迎え、皆様のご健康をお慶び申し上げます。



合併前の神戸穀取引立会風景

本年も業界の健全な発展に向け、信頼性と利便性を高め、常に高い流動性のある市場を目指し、会員の皆様をはじめ、関係団体及び主務省のご理解、ご協力のもと、役員一同取り組んでまいります。よろしくお願ひ申し上げます。

「五輪か大砲か」の選択の結果だったと悔しがっている岡本会長は、体育大学を卒業後、岡安証券(現岡安)の社長をしながら、大阪府立高校の体育教授を兼務するといふはなれわざをみせて体育功労表彰を受け、商取業界の重鎮となった現在も「関西学生なごなごな連盟会長」の要職にある。その縁からこの平和の祭典讃歌のメッセージは会長室に飾られ、まさに処をえている。

西日本唯一の商品取引所に
関西商品取引所としてゴールし、のちに1対1で決着しています。課題だった立会の電算化にはプロジェクトチームであったり、システム取引を円滑にスタートさせたものの全国から入出力が可能になったことで、逆に東京一極集中を加速し弊害が広がってきたのです。規制緩和で関西INDEXEXやコーヒ指数の上場、常務理事に選任されてからも冷凍えびの上場や「コメ検討委員会」の開催などの活性化を模索し、平成14年に後進に道を譲りました。

「第12回オリンピック」の大会が東京で開催すると決まったとき、一番心から喜んだのは近代オリンピックの創設者クーベルタン男爵であった。男爵はオリンピックがはじめて欧米文化の都市を離れて、アジアで開かれることは世界で花を咲かせることができることだと確信していた。これがそのメッセージである。

関西商品取引所としてゴールし、のちに1対1で決着しています。課題だった立会の電算化にはプロジェクトチームであったり、システム取引を円滑にスタートさせたものの全国から入出力が可能になったことで、逆に東京一極集中を加速し弊害が広がってきたのです。規制緩和で関西INDEXEXやコーヒ指数の上場、常務理事に選任されてからも冷凍えびの上場や「コメ検討委員会」の開催などの活性化を模索し、平成14年に後進に道を譲りました。

証言・戦後先物史
関西取。半世紀の足跡(5)
元関西商品取引所常務理事(現、大阪金融先物研究会事務局) 平子 玄一

平成に入ると取引所合併が盛んになりました。平子 平成2年の法改正に「合併規定」が盛り込まれたのが弾みです。昭和59年に三品と化繊が大阪商品取引所になり、東金と東穀、それに東ゴムがひとつになって東京工業品取引所になっていきますが、これらは合併ではなく「統合」という便法だったのです。